

皆様に、最新の労働災害情報を届けています！

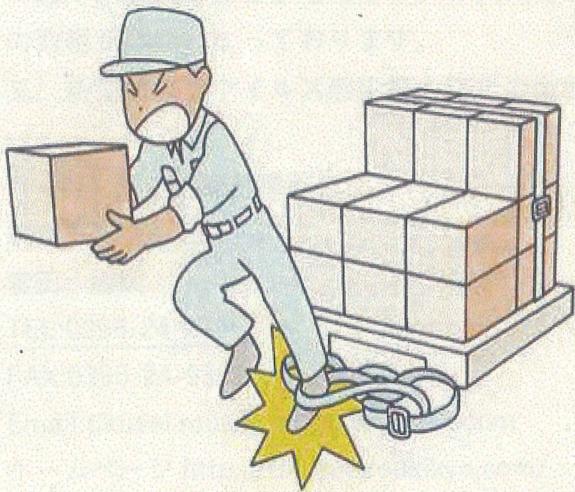
## 災害発生情報 No.123

令和2年7月

筑西労働基準監督署 安全衛生課

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報を届けています。各事業場の安全衛生活動にご活用下さい。

業種	機械器具製造業	経験年数	30年	年齢	70歳代
発生年月	2020.5.11		発生時刻	午前11時50分	
発生状況	工場内において部品の入った箱を移動させていたとき、床に置いてあった梱包用結束バンドに躊躇、咄嗟に床に手をついたところ手首を骨折したもの。				
負傷の程度／部位	右手首骨折		休業見込期間	若しくは死亡	



### ～再発防止のために～

近年、転倒災害の発生が多発傾向にあり、茨城労働局管内における型別の労働災害では、最も発生しているのが転倒災害です。当署管内においては、平成30年、転倒災害により60歳代の労働者が死亡する災害も発生したところであり、現在のところ転倒災害の被災者の6割が60歳以上の労働者で、9割が50歳以上の労働者で占められている状況となっております。

事業場におかれましては、4S（整理、整頓、清潔、清掃）は基より、車輪止め若しくはちょっとした段差等の危険箇所における注意喚起表示、必要により職場環境改善を実施する等、先取りした転倒災害防止対策の取組みの徹底をお願いいたします。

### ◆安全衛生の窓◆

今年で93回目を迎える全国安全週間が始まりました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、いわゆる3密を避ける工夫をした取組みが求められていることは、前月号に掲載したところですが、今年のスローガンとして、『エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減』にも掲げられているとおり、近年、高齢労働者が職場においてより大きな役割を担うようになり、高齢労働者が安全・安心して働くことができるよう職場環境を改善していることが求められることから、厚生労働省では、エイジフレンドリーガイドラインが策定されたほか、エイジフレンドリー補助金の創設がなされたところです。この補助金は、高齢労働者のための職場環境改善に要した経費の1/2の補助率で、100万円を上限に交付されるものです。詳細については一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会のホームページをご確認願います。

本格的な暑さを迎える季節になり、9月までSTOP！熱中症クールワークキャンペーンが展開されているところですが、同時に新型コロナウイルス感染症拡大防止を取組むことが求められていることから、エアコンを稼働させた室内密閉空間を避けるためにも、適度に窓を開け換気することが併せて求められておりまます。今夏は熱中症の予防及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底をお願いいたします。